

「痩せ型の高齢患者におけるテイコプラニンの初期投与設計の最適化を目的とした 血中濃度評価：単施設後ろ向きコホート研究」について

当科では下記の臨床研究を行っています。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で診療情報等を研究目的に利用または提供されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお申し出ください。

本研究は当院の倫理・臨床研究審査委員会で審査され病院長の承認を受けています。

＜研究の背景・意義＞

テイコプラニンは、血中濃度を確認しながら用量を調節する抗菌薬です。その血中濃度は体格や腎臓の機能など、患者さんごとの特徴によって変動します。現在、これまでに得られたデータをもとに血中濃度を予測するソフトウェアを活用して投与量の調節を行っていますが、特に体格の小さな方やご年配の方に関する情報は限られており、予測の精度が十分とはいえません。

＜研究の目的＞

今回、当院においてテイコプラニンによる治療を受けた患者さんの血中濃度を調査し、体格と年齢による比較を行うことで、体格の小さなご年配の方に対するより適切な投与量の算出を目的とした以下の研究を行います。

＜研究責任者・研究組織＞

薬剤科 中津川 瑛美

＜対象となる患者さん＞

2022 年 4 月 1 日から 2025 年 3 月 31 日の期間に、当院でテイコプラニンの治療を受けた患者さん

＜研究期間＞2025 年 9 月から 2028 年 3 月までを予定しています。

＜研究の方法・使用する項目など＞

カルテ記録より、年齢、性別、体重、検査値、抗菌薬の投与開始時期、抗菌薬の投与量、感染症名などの情報を収集します。

＜個人情報の取り扱い＞

研究で集めるデータには患者さんのお名前や住所など個人を特定する情報は含まれません。また特定の個人を識別することができないよう、研究対象者に番号を付与したうえで、データを提出します。

<研究成果の発表について>

研究結果はまとめて、学会や出版物として公表することがありますが、その場合でも個人情報漏れることはありません。プライバシーは守られます。

<データ提供による利益と不利益>

研究に参加されなくても今後の診療を受けるうえで不利益はありません。この研究は過去の診療録などの情報を用いた観察研究です。研究に参加された場合、患者さんに対して利益・不利益のどちらも発生することはありません。予定外の治療や検査、薬が追加されることもありません。

<データ利用の拒否と中止>

診療情報等を研究目的に利用または提供されることを希望されない場合は、下記問い合わせ先にお申し出ください。この研究から除外します。その場合でも今後の診療を受けるうえで一切の不利益はありません。

<本研究の資金源（利益相反）>

ありません。

<問い合わせ先>

本研究に関するご質問等がありましたら担当薬剤師まで問い合わせ下さい。

問い合わせ先

京都桂病院

京都市西京区山田平尾町 17 番地

TEL：075-391-5811(代表)

責任薬剤師：中津川 瑛美